

生涯学習 がんばっています!

初めてパン&デザート教室に参加し、焼き上がったパンを家族に振る舞った女性。笑顔でチームを優勝に導いた女の子。

今月は生涯学習講座の「パン&デザート教室」と「ミニソフトバレーボール大会」に参加された方の声を紹介します。



初めてのパン&デザート教室

岡島信子さん

「趣味が増えたらいいな」と思ったことが、私が今回参加したキツカケです。最初は

「うまくやれるかな」と不安に思うところもありましたが、先生が丁寧に教えてくださり、とても安心して受けることができました。

パン教室では、四人一組の班になって当日課題のものを作ります。当日作るものは、二種類のパンとお菓子で、その月にちなんだものや旬のものなどが用意されています。一次発酵までは先生が準備してくださっているので、私たちは分割や成形などのその後の工程を行います。成形中で難しいと思う点は、先生があらかじめ「気をつけること」として、しっかりとツツを教えてくださいます。なので難しいと思うことなく、工程を進めることができました。

焼成の時間は、ブレイクタイムとなります。先生が用意してくださったクッキーやムースなどのお菓子を食べながら、班の人たちと和気あいあいとお喋りをして、楽しみます。パンの焼き上がりは、こんがり美味しく。毎回焼き上がったパンを手に取る時は、嬉しさがこみ上げます。

そして焼き上がったパンは自宅に持ち帰り、家族と団欒を楽しみながら食べます。みんな「おいしい」と言っていて食べてくれ、これも楽しみのひとつです。

まだ参加したことのない方、一度参加してみたいかがですか。

優勝した志水小六年二組

梶浦優希さん

私は、一月三十日にお母さんとお母さんの友達の外岡未穂さんと、小川瑠優奈ちゃんと奥川つばきちゃんと山本恭平くんとチームを組み、ミニソフトバレーボールに参加しました。

練習の時、うまくいかなかったこともあったし、ラリーが続かなかったりしてとても不安がありました。二日目、三日目になるとお母さんたちに細かなことを教えてもらい、みんなどんどんうまくなっていった。「優勝したい」という気持ち

がどんどん強くなっていきました。次の日はとうとう本番の日、みんないつもどおりの笑顔でした。緊張していたけど、笑顔のおかげでも明るい気持ちになりました。本番前の練習のときも緊張している様子はまったくありませんでした。でも、本番コートに入ったら、みんな真剣な顔で試合をしていました。みんな勝ち抜いていきました。昨年、決勝で戦ったチームと



決勝で戦い、勝てるか不安もありましたが、あきらめないという気持ちもあり、勝つことができました。決勝は、知り合いのチームで楽しく試合ができ、みごと優勝することができました。二連はできてよかったです。

ミニソフトバレーボールの関係者や審判の皆様、他のチームの皆様、本当にありがとうございました。

キッズレポート

昇段試験を受けて

原田颯一郎くん

ぼくは、幼稚園の年中の時にスポーツ少年団の空手に入団しました。入った頃はわからず先生方の教えて下さる事を一しようけんめい命やるだけだったような気がします。でも今は基本を元にくさんの形を教えてもらい、一つ一つの形には意味がある事を理解できるようになったことで動きを考えて練習出来るようになりました。うまくできずにつらい時もあるけど、ていねいに教えて下さる先生方や一緒にがんばる仲間がいたおかげで、ぼくは昨年6月に二人の仲間と一緒に昇段試験を受ける事が出来ました。

昇段試験は、「基本」、当日発表の「形」「組手」の三つの審査でした。会場に行く前からすぐきんちょうして、まちがえず出来るかすごく心配でした。でも当日は早めに会場に行き、練習を先生がしっかりとみ下さり、落ちついて試験にいとめました。本番では気合いや声もしっかり出しました。そして合格発表の時。その時が一番きんちょうしました。なんと、自分の番号が呼ばれたのです!本場にうれしかったです。これからは、技をみがいてもっと強くなりたいです。



このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係
0396